

令和8年1月26日

今年度も学生が制作した人形劇を一般公開いたします！

平成26（2014）年度よりはじまった、保育者を目指す福島大学の学生たちの制作した人形劇も、おかげさまで11年目を迎えます。

今年度も令和8年1月31日（土）に本学附属幼稚園にて一般公開をいたします。学生たちが頑張って作った人形劇を一人でも多くの方にご覧いただければ幸いです。ぜひ開催の周知と当日の取材方、よろしくお願いいたします。

■講演概要

日 時：令和8年1月31日（土）13：30～15：00
（開場13：00）

会 場：福島大学附属幼稚園（福島市浜田町12-39）

プログラム：1「じゅうにしのはじまり」（学生による人形劇）
2「アラジンとまほうのランプ」（学生による人形劇）

そ の 他：入場無料（定員70名） 駐車場はありません。
徒歩または公共交通機関でお越しください。

本イベントは、東日本大震災後、東京・日比谷の日生劇場による現地活動支援型公演の取組を支援する一環として始まりました。これは、現地の団体や、日頃子どもに接している保育者たちに、プロが持つ制作・上演のノウハウを教授することで、人形劇の上演スキルを普及・向上させ、より多くの子ども達に人形劇に触れてもらおうという企画です。支援がはじまって以来11年間、将来の保育者を目指す学生たちが、授業の中で人形劇の制作・上演に継続して取り組んでいます。

実施にあたっては、日生劇場および人形劇団ひとみ座といった人形劇の専門家の皆さまから、専門的な指導を受けています。特に、指導に携わっている人形劇団ひとみ座の山下潤子様は本学の卒業生でもあり、学生にとっては身近な先輩から専門的な知見を学ぶことができる、貴重な機会となっています。

コロナ禍により中止となった年もありましたが、例年大変好評をいただいており、この人形劇公演への参加を目標に本学への進学を希望する学生が現れるなど、教育・地域交流の両面で成果が広がっています。

さらに昨年度からは、当初この現地活動支援型公演を企画・担当されていた

元日生劇場の方が、人形劇団ひとみ座へ寄附することで、本学へ山下様を派遣いただき、学生指導を行っていただく形での新たな支援が実現しました。

このように、本学の学生や人形劇の取組を長年にわたり大切に支えてくださる方々の思いも受け、学生たちはこれまで以上に意欲的に制作に取り組んでいます。プロの指導のもとで制作した学生たちの人形劇を、ぜひ多くの方にご覧いただければ幸いです。

(お問い合わせ先)

人間発達文化学類・教授 原野明子

電話：024-548-8116

メール：harano@educ.fukushima-u.ac.jp



アラジンと
まほうのランプ

じゅうにしのはじまり



ふくしまだいがく
福島大学

にんぎょうげき
人形劇

2026年1月31日 **土**

かいじょう

開場 13:00

かいえん

開演 13:30

ばしょ

場所 福島大学 附属幼稚園

ゆうぎしつ

遊戯室

えんもく

演目 アラジンとまほうのランプ

じゅうにしのはじまり



乳幼児～小学生のお子様と保護者の
みなさまにご覧いただけます。

★ **会場 福島大学附属幼稚園** 福島市浜田町12-39

徒歩：福島駅東口より約25分

バス：福島交通福島駅東口のりば2・3ポール

伊達・藤田・保原方面行き（競馬場行き）乗車約8分
「東高校前」または「市役所入り口」下車 徒歩6分



駐車場 お車の場合は近隣のコインパーキング等をご利用ください。
（ヨークベニマル等にはとめないでください）
できるだけ交通機関でお越しください。ご協力お願いします。

お問い合わせ 福島大学人間発達文化学類
原野 TEL/FAX 024-548-8116（研究室直通）

本公演の開催にあたり人形劇団ひとみ座の
支援を受けています。

まってるよ！

